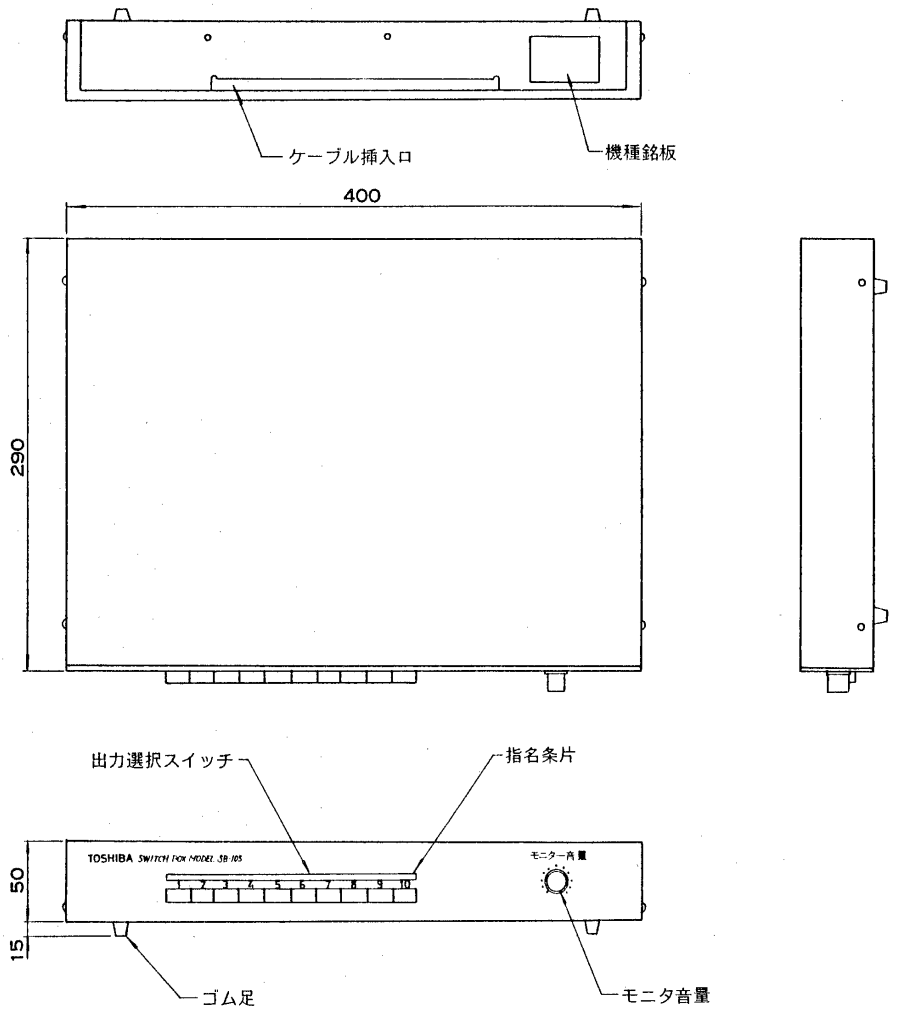
TOSHIBA

東芝増設スイッチボックス取扱説明書

SB-105

このたびは東芝スイッチボックスをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのスイッチボックスを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと大きさ



特にご注意を

■スイッチボックスの改造は絶対にしないでください。
　●電気用品取締法にふれることがありますので内部の改造は絶対におやめください。
■機器(スピーカなど)接続の際は、必ず電源コードをコンセントからはずして行ってください。
■電源コードや接続機器類のコードは正しく接続し、抜くときは、プラグを持って抜きとるようにしてください。
■接続するときは、必ず接続する機器の取扱説明書、設置要領書をご参照ください。
■本機はアンプ本体の4Ω出力(あるいは8Ω出力)ラインでは使用できませんのでご注意ください。

工事店様へ

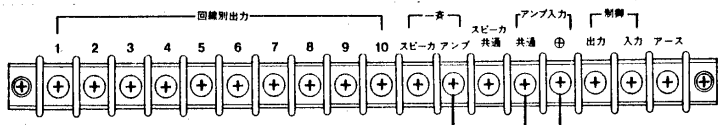
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

<生産完了 2006年02月09日>

TOSHIBA

接続のしかた

アンプ本体との接続のしかた



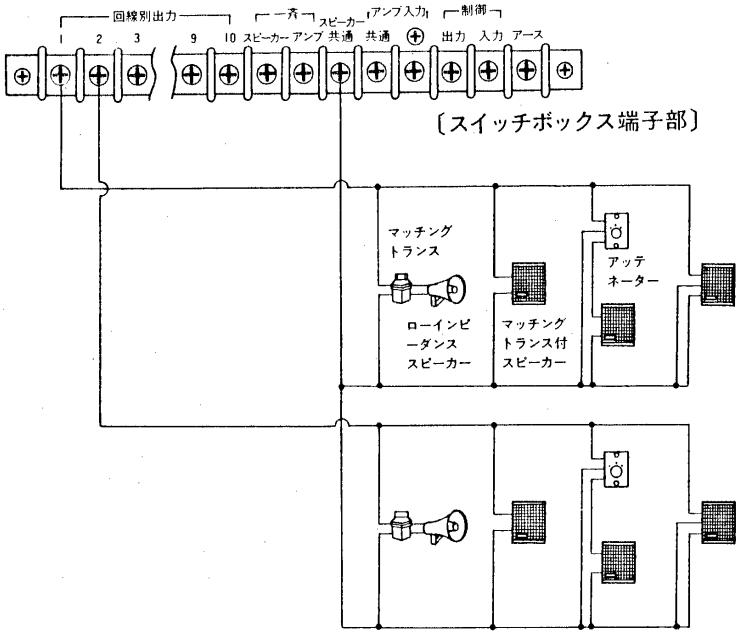
〔スイッチボックス端子部〕

アンプ本体と図のように接続してください。
(アンプ本体の取扱説明書、設置要領書をご参照ください。

アンプ本体のPA出力(100Vまたは70Vライン) ⊕へ
〃 ⊖へ
〃 一斉端子へ

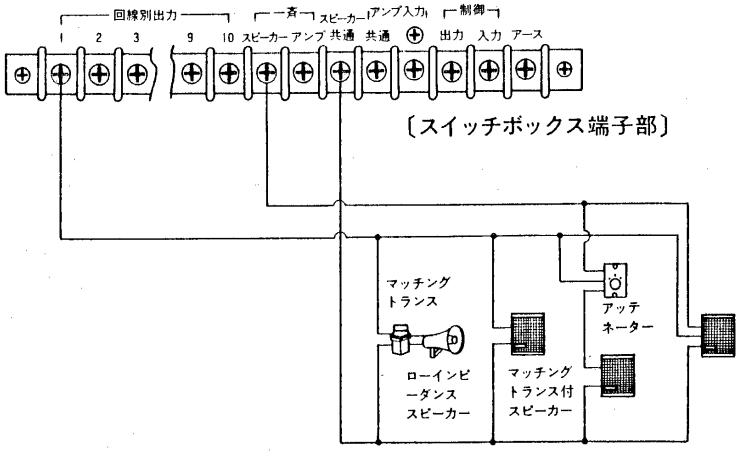
スピーカの接続のしかた

2線式接続の場合



〔スイッチボックス端子部〕

3線式接続の場合



〔スイッチボックス端子部〕

ご注意

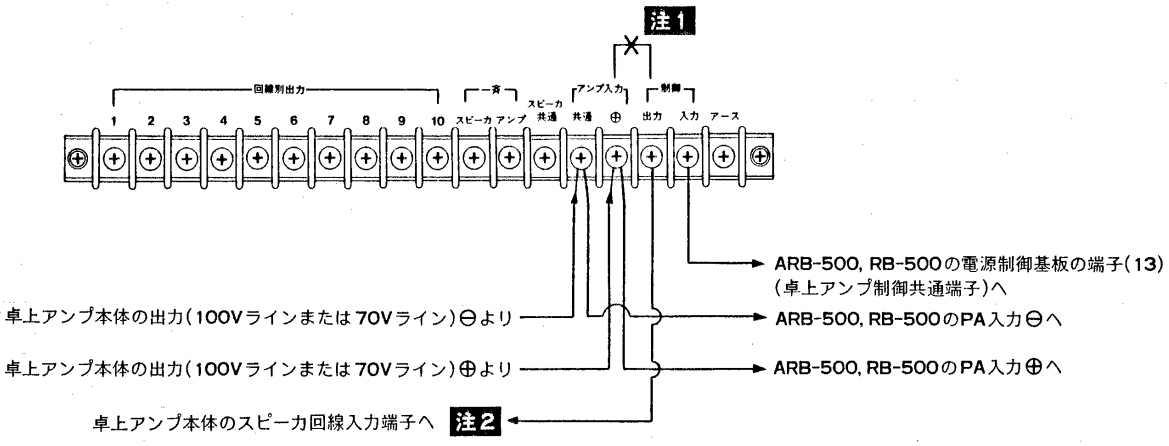
- スピーカの合計ワット数(アンプ本体および本機に接続のスピーカの合計ワット数) はアンプ本体の定格出力に等しいか、それ以下になるように接続してください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2006年02月09日>
SB-105 (2/4)

TOSHIBA

リレーボックス(ARB-500, RB-500)との接続



注1 アンプ入力⊕端子と制御出力端子との間のパラ線は切断してください。

注2 スピーカ回線入力端子は卓上アンプ4,5シリーズの場合下図の端子です。

出力 スピーカ4Ω	一斉	スピーカ回線別出力 5	4	3	2	1	NC	NC	NC
共通 スピーカ4Ω	共通 (一斉,C4)	スピーカ回線 共通(C3)	共通(C2)	出力 共通(C1)	出力 70V	スピーカ回線 入力	出力 100V	NC	アース

(4シリーズ卓上形アンプ)

チャイム起動入力	外部電源出力 (+24V,0.1A)	一斉起動入力	電源起動入力	一斉	スピーカ回線別出力 5	4	3	2	1
E	E	スピーカ4Ω 共通	出力	出力 100V	スピーカ回線 入力	出力 70V	スピーカ回線 共通(C3)	共通(C2)	出力 共通(C1)

(5シリーズ卓上形アンプ)

使いかた

- 必要な回線の出力選択スイッチを「入」にしてください。スイッチを「入」にした回線のみ放送できます。
- 全回線を一斉に放送するときはアンプ本体の一斉スイッチを「入」にしてください。全回線一斉に放送できます。
- モニタ音量ツマミを右にまわしてお好みの音量に調整し、モニタとしてご使用ください。
- 指名状片には放送個所を記入しておくと放送、サービスに便利です。

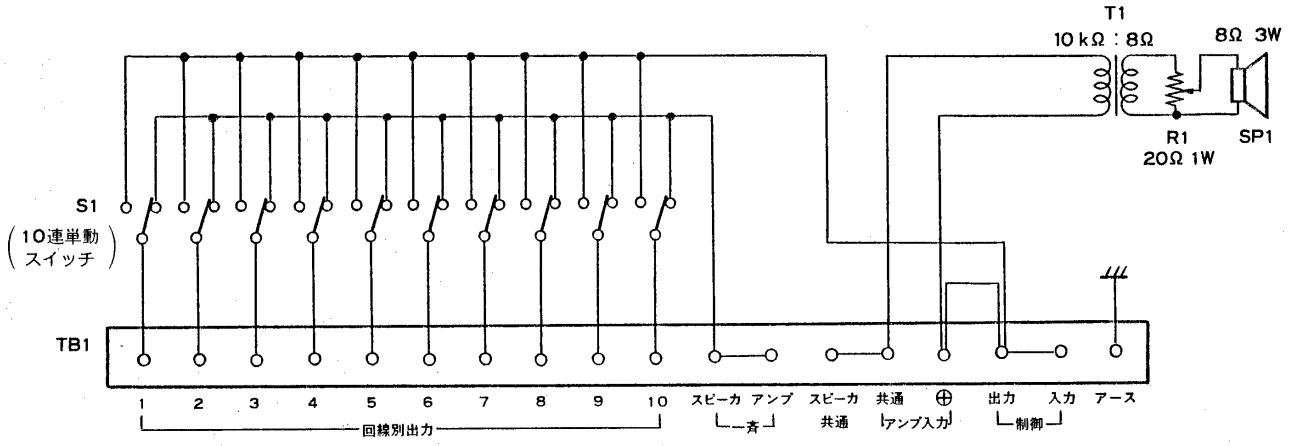
仕　様

出力スイッチ	個別10回路
出力回線容量	50W/回路以下
モニタスピーカ	8Ω 1W
重　量	約3kg
外観色調	パネル：オフブラックメタリック ケース：ダークグレー

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは機器の形名(SB-105)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

増設スイッチボックスSB-105　回路図



東芝ライテック株式会社 照明電材事業部　〒140　東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL（03）5463−8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(11635)C
<生産完了 2006年02月09日>
SB-105 (4/4)